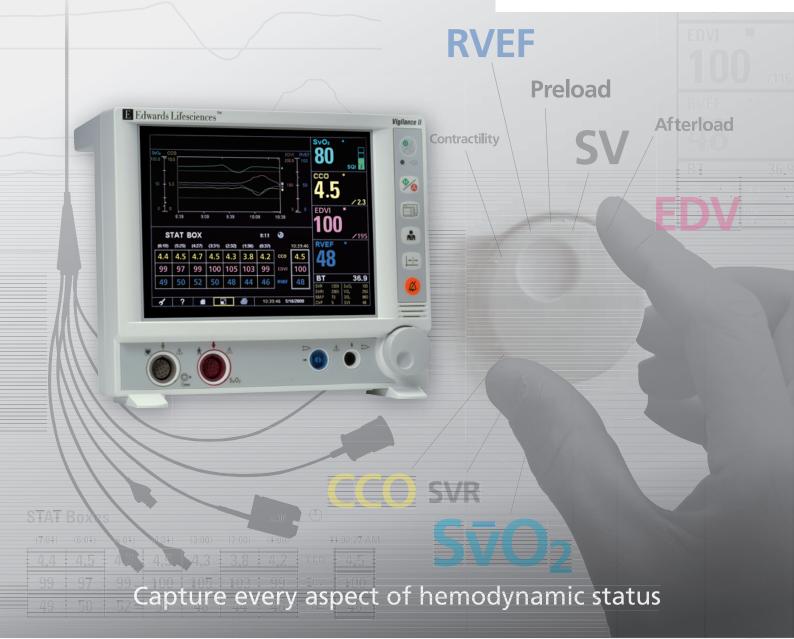
Vigilance I Monitor





シンプルに使える、 ストレートに分かる。

The most complete picture of hemodynamic performance

血行動態モニタリングに必要な情報を、 カラーで見やすく表示。 スピードが求められる現場での 適切な判断に貢献します。 Vigilance II Swan-Ganz Catheter アドバンス スワンガンツカテーテルとの ■ 酸素需要/供給バランスの図 S_vO₂ 組み合わせにより*1、 60%-80% 患者生存への鍵となる 酸素供給パラメータを適切に測定。 **Oxygen Consumption Oxygen Delivery** 心機能の変化を素早く察知し、 DO2=CaO2 x CO x 10 950-1150 mL/min [.] VO₂ 200-250 mL/min 迅速な対応を可能にします。 Cardiac Output Arterial Oxygen Content CaO₂=(1.38 x Hgb x SaO₂) + .0031 x PaO₂ CO 4-8 L Imin Stroke Volume Heart Rate Hemoglobin Oxygenation SaO₂ 98% PaO₂ > 80 mmHg Hgb 12-16g/dL Hct 35%-45% 60-100 mL/beat 60-100 bpm Contractility Afterload Preload RVEDV RVEF SVR 800-1200 dvnes 100-160 m**l** RVEF depende ec/cm PAWP SVR RVSWI 6-12 mmHg 970-2390 dynes-sec/cm⁵/m l0g-m/beat/m² PADP **PVR** SVI < 250 dynes-sec/cm⁵ 8-15 mmHg 33<mark>-</mark>47mL/beat/m CVP 2-6 mmHg パラメータ 得られる情報 SVO2(混合静脈血酸素飽和度) **Oxygen Balance** EDV(拡張終期容量)*2 Preload SVR(体血管抵抗) Afterload

CCO(連続心拍出量)

SV(一回拍出量)

RVEF(右室駆出率)

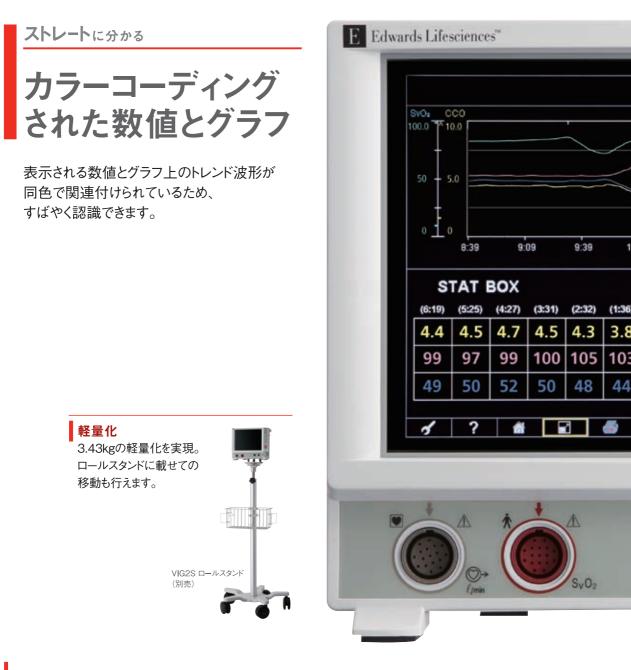
Contractility

Contractility

Contractility

*1 ベーススワンガンツカテーテルは断続的な心拍出量と、 左心室の拡張終期圧を表す PAWP(肺動脈楔入圧)のみ測定できます。

*2 右室の連続拡張終期容量です。



ストレートに分かる

選択表示できるパラメータ

10個のパラメータから任意4個まで選択可能。画面をカスタマイズ でき、必要な情報のみを表示できます。



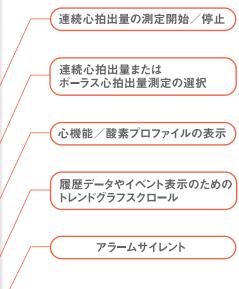
STAT表示

STAT表示を選択することにより、CCO/CCI、EDV/EDVI、RV 細かな変動を表示。トレンドグラフとSTATグラフを選択表示できま





日本語での表示



シンプルに使える

ナビゲーションノブ +見やすい大画面

SvO2のキャリブレーション、 各パラメータのアラーム設 定など、基本的な操作はナ ビゲーションノブを「回して 押す」だけ。このナビゲー ションノブに操作を集約させ ることで、大きな画面サイズ も確保しました。





21個のパラメータのうち、2個のパラメータの 関係を比較することができます。

補助パラメータ連続表示

補助的な測定/算出パラメータを最大8個 まで表示できます。



アラームメッセージやヘルプ表示もすべて、日本語で表示されます。



It's Edwards Quality

■ EDV:拡張終期「容量」の測定

通常、プリロードはRAP(CVP)やPAWPが指標として 用いられています。しかし、フランク・スターリングカーブ (図A)に示されているように、圧と容量の関係は1:1 ではありません。特に右室は心筋壁が薄く、圧に対す る反応が鈍いため、圧パラメータのみではプリロードの 評価が難しいことがあります。

ビジランスヘモダイナミックモニターはCCOの技術を 応用し、連続的に右室のEDV、EFを測定することが できます。RAPやPAWPなどの圧パラメータに「容量」 パラメータを加えることで、プリロードのより適切な評 価と循環管理を支えます。

※外部モニターからの心電図の取り込みと、CEDV測定可能な スワンガンツカテーテルが必要です。

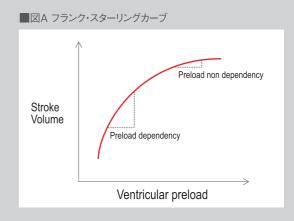
■ CCO:連続心拍出量の測定

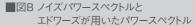
ビジランスヘモダイナミックモニターはスワンガンツカ テーテルを介して、断続的に血液に熱シグナルを加え、 血液温度変化を測定しています。熱シグナルに対する 血液温度の変化を正確に捉えることは、CCOの正確 な測定に欠かせません。しかし、肺動脈の血液温度は 呼吸や輸液、血液流量の変化をうけて微小な温度変 化を生じています。これらは温度測定にとってノイズで あり、CCO測定誤差の原因となります。CCO測定の ためには熱シグナルによる温度変化とこれらのノイズ を区別することが重要な課題となっています。

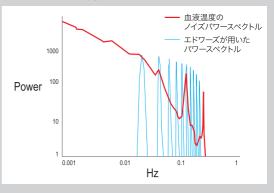
エドワーズのCCO測定技術は、体内のあらゆるノイズ と測定に必要な熱シグナルを明確に区別するため、 10通りの熱シグナルを用い、より正確なCCO測定を 可能にしています。(図B)

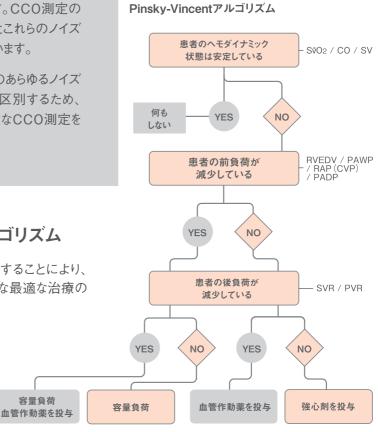
最適な治療のための ヘモダイナミック管理アルゴリズム

ヘモダイナミックスの全体像を把握することにより、 Pinsky-Vincentアルゴリズムのような最適な治療の 選択が可能になります。









ビジランスヘモダイナミックモニター スペック

品 番	VIG2
本体寸法	24.1cm(高さ)×29.2cm(幅)×20.8cm(奥行き)
本体重量	3.43kg
 電 源	100VAC、50/60Hz、1.0A(最大值)

品番	品名	
OM-2	オプティカル・モジュール	- Ŧ
70-CC2	カテーテル接続ケーブル	- BUTTO UTTL-
VIG2S	ロールスタンド	
VIG2AP	アダプタープレート	

VIG2S ロールスタンド

※プリセップCVオキシメトリーカテーテルまたはペディアサット・オキシメトリーカテーテル をつなぐことにより、中心静脈血酸素飽和度(ScvO2)の測定が可能です。

CEDV 測定スワンガンツカテーテル スペック

品番		CCO/CEDV	CCOmbo/CEDV	CCOmbo/CEDV/VIP
		177HF75	774HF75	777HF8
 カテーテル有効長		110	110	110
カテーテル・フレンチ・サ	ナイズ	7.5F	7.5F	8F
バルーン膨張容量		1.5cc	1.5cc	1.5cc
膨張時バルーン径		13mm	13mm	13mm
		8F	8F	8F
		8 または 8.5F	8.5 または 9F	9F
	サーミスター	4cm	4cm	4cm
側孔位置(先端から)	サーマル・フィラメント	14~25cm	14~25cm	14~25cm
	 注入用側孔	26	26	26
		30	-	30
 適合ガイドワイヤー径		0.025(先端)	0.021 (先端)	0.021 (先端)
		10	10	10
カテーテル・マーカー間	先端孔	25Hz / 2.1:1	25Hz / 2.1:1	26Hz / 2.1:1
	 注入用側孔	33Hz / 2.5:1	45Hz / 2.7:1	40Hz / 2.6:1
		45Hz / 2.7:1	-	40Hz / 2.5:1
		14004Ω	14004Ω	14004Ω
		520Ω/°C	520Ω/°C	520Ω/°C
	混合静脈血酸素飽和度(SvO2)	×	0	0
測定可能項目	連続心拍出量(CCO/CCI)	0	0	0
	連続拡張終期容量(CEDV/CEDVI)	0	0	0

※全てのスワンガンツカテーテルの仕様については、スワンガンツカテーテルカタログをご覧ください。

販売名	承認番号				
ビジランスヘモダイナミックモニター	21700BZY00257	心拍出量測定装置			
ビジランスヘモダイナミックモニター 付属品 オプティカル・モジュール	21700BZY00257	オキシメトリーモジュール			
スワンガンツCCO/CEDV サーモダイリューションカテーテル	21300BZY00160	サーモダイリューションカテーテル			
プリセップCVオキシメトリーカテーテル	21800BZZ10117	CVオキシメトリーカテーテル			
ペディアサット・オキシメトリーカテーテル	22000BZX00237	0 1 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7 7			

※記載事項は予告なく変更されることがありますので予めご了承ください。

© 2011 Edwards Lifesciences Corporation. All rights reserved. EW-2011-011 1105_2_5000

製品に関するお問い合わせは下記にお願い致します。

札	幌 Tel.(011)2	61-6810(代)	仙	台	Tel.(022)225-4743(代)	東	京	Tel.(03)5213-5710(代)	横	浜	T
---	--------------	------------	---	---	----------------------	---	---	----------------------	---	---	---

- 大宮 Tel. (048) 647-5311 (代) 名古屋 Tel. (052) 735-7610 (代) 大阪 Tel. (06) 6350-6341 (代) 広島 Tel. (082) 242-2425 (代) 岡山 Tel. (086) 226-2440 (代) 福岡 Tel. (092) 281-5414 (代)
- Tel.(045)232-7328(代)



►